

## マット調×多色展開×表示一体化に対応 調理器向けトッププレート「StellaShine<sup>®</sup> DuraMatt」を開発

～欧州の中・高価格帯モデルで進む“非光沢デザイン”ニーズに対応～

日本電気硝子株式会社（本社：滋賀県大津市、社長：岸本暁、以下 NEG）は、マット調の質感と多彩なカラーバリエーションに対応し、さらにトッププレート（天板）の操作表示との組み合わせも想定した調理器向けトッププレート「StellaShine<sup>®</sup> DuraMatt（ステラシャイン デュラマット）」を開発し、販売を開始します。



### ■ 開発の背景

欧州を中心に中・高価格帯の調理器では、光沢を抑えたマット調のトッププレートが採用される例が増えています。加えて、本体色やキッチン空間との調和を重視し、トッププレートにも“黒一色ではない色表現”を求める動きが強まっています。さらに、物理ボタンを減らし、トッププレート上に操作表示を集約する一体型デザインが広がっています。

調理器トッププレート市場は、ガラス自体を黒色に着色した「黒色ガラス」が世界市場の大半を占めています。そのうち約2割を占める中・高価格帯で、こうしたデザイン志向の変化が顕著になっています。

NEG はこれまで透明結晶化ガラス分野で実績を築いてきましたが、黒色ガラス市場への展開は限定的でした。そこで、中・高価格帯におけるデザインニーズの高まりを成長機会と捉え、本製品を投入します。

## ■ StellaShine® DuraMattの特長

### 1. マット調デザインと多彩なカラーバリエーション（業界初※）

光沢を抑えたマットな質感と、多彩なカラーバリエーションを両立しました。新開発の高耐熱塗料と印刷技術により、デザイン性と耐久性を確保しています。

※業界初：マット調×多彩なカラーバリエーションの両立。自社調べ

### 2. 高耐熱・高耐久設計

透明結晶化ガラスを基材に、新開発の高耐熱塗料を用いた印刷技術を採用。IHに加え、トッププレートが高温になりやすいラジエントヒーター※にも対応可能です。

耐衝撃性・耐擦傷性も高め、欧州および北米市場で求められる要件を見据えた設計としています。

※ラジエントヒーター：発熱体を高温で加熱し、輻射熱で鍋等を加熱する方式。IHと比べトッププレートが高温になりやすい傾向があります。

### 3. 表示機能への対応

近年の調理器では、物理ボタンを排し、トッププレート上に操作表示を集約する設計が主流です。トッププレートそのものが操作インターフェースを兼ねる構造です。本製品はマットの質感を保ちながら、フルカラーLEDや液晶表示との組み合わせを想定し、デザイン性と操作性の両立に寄与します。



### 4. 工程最適化によるコスト競争力

印刷工程を最適化し、中・高価格帯モデルで採用しやすいコスト設計を実現しました。

## ■展示会出展について

本製品は、2026年3月に中国・上海で開催される家電展示会「Appliance & Electronics World Expo 2026 (AWE2026)」にて、「StellaShine<sup>®</sup>」「StellaShine<sup>®</sup> Mono」とともに実物サンプルを展示します。

- ・ イベント名 : Appliance & Electronics World Expo 2026(AWE2026)
- ・ 会 期 : 2026年3月12日(木)~15日(日)
- ・ 会 場 : 上海新国際博覧センター
- ・ ブース No. : 4A-01
- ・ 展示会 HP : <https://en.awe.com.cn/>

## ■StellaShine<sup>®</sup> DuraMatt の名称について

「StellaShine<sup>®</sup>」は、“Stella（星）”と“Shine（輝き）”に由来する、透明結晶化ガラストッププレートのブランドです。「DuraMatt」は、Durable（耐久性）と Matt（マット質感）を組み合わせた造語で、マット意匠と高耐久設計を示しています。

### 【関連サイト】

[調理器トッププレート用結晶化ガラス：StellaShine<sup>®</sup>](#)  
[調理器向け黒色トッププレートの新製品を開発](#)

### 【会社概要】

日本電気硝子株式会社は、滋賀県大津市に本社を置く、世界トップクラスの特種ガラスメーカーです。新たな機能を生み出す特殊ガラスは、板や管、糸、粉末などさまざまな製品に姿を変え、半導体やディスプレイ、自動車、電子機器、医療、エネルギーなど多岐にわたる分野で活躍しています。当社が70年以上の歴史の中で磨き上げてきた技術と実績により開発された特殊ガラスは、暮らしのあたりまえから産業の最先端まで、幅広い分野で高い評価を受けています。

- 会社名 : 日本電気硝子株式会社
- 代表者 : 社長 岸本 暁
- 本社所在地 : 滋賀県大津市晴嵐二丁目7番1号
- 創立 : 1949年12月1日
- 事業内容 : 特殊ガラス製品の製造・販売およびガラス製造機械の製作・販売
- URL : <https://www.neg.co.jp/>

以 上

---

日本電気硝子株式会社 〒520-8639 滋賀県大津市晴嵐二丁目 7 番 1 号

《リリース内容に関するお問い合わせ》

コーポレートコミュニケーション部 広報担当 電話：077-537-1702（ダイヤルイン）

《製品に関するお問い合わせ》

お問い合わせフォーム へご連絡ください